



Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ・スローガン ～ 慌てることなく発展していこう ～
誰かのため、謙虚に活力のある奉仕活動を

会長 田中芳明 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）
幹事 小田光司 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田中年度 第10回

通算第2755例会

令和3年11月18日

会長挨拶 第59代会長 田中芳明

皆様こんばんは！

11月14日の日曜日にさいたま市文化センターにおいて行われました地区大会、本会議にお忙しい中ご出席頂き有難うございました。岩槻ロータリークラブからは私もあわせて9名の出席になりました。昼食をとってから11時50分ごろに着座をし、松本ガバナーによる点鐘と共に開会となったわけですが、その中に本年度ご入会いただきました、荒井会員と松永会員がいらっしやいました。色々な例会、大会、事業にメンバーがご出席頂くのは会長を預かる身としましては非常にうれしく、有難いことです。特に今回のような移動例会に新会員の方にご出席頂いたことは非常に意義のあることだと考えています。大会の全プログラムが無事に終了したときには予定より40分ほど延長していました。その後、場所を移して岩槻ロータリークラブのメンバーと共に懇親会を行いました。最後まで長時間にわたりお疲れさまでした。

さて、今回の地区大会本会議内にて地区内ロータリークラブのメンバーより「ガバナーエレクト」・「ガバナーノミニー」の選出方法に対しての質問が上がりました。詳しくは覚えていませんが、松本ガバナーがエレクト・ノミニーの人選を、本会議に出席されているロータリーメンバーに対して了解を得ようとしたところ「異議あり」の声と共に質問をされていました。会場がざわついていました。松本ガバナーと共に井原パストガバナーも登壇され「規約を再度ご確認ください」という、答えのもとその場は終了しました。何度も地区大会に出席していますが、私自身その光景は非常に強いインパクトがありました。言葉では表せませんが何か新しい流れが起こっている気がします。

本日の例会は5部門のセミナー報告になります。関根会員による職業奉仕と青少年奉仕部門セミナー、鈴木会員によるロータリー財団部門と米山記念奨学部門セミナー、原田会員による国際奉仕部門セミナーの報告となっています。ベテランのメンバーの方は何度も聞いた内容になるかもしれませんが、ロータリー歴の浅い会員は初めて聞く方もいらっしゃると思います。今一度、一緒に確認をしていければと考えています。本日もよろしくお願いたします。

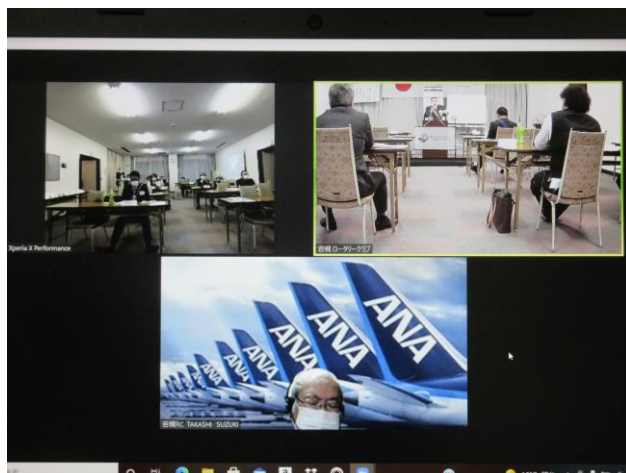


幹事報告 幹事 小田光司

- 2021～2022年度 RYLA 研修セミナー募集のご案内が届いております。
- 2021-22年度ベトナムダナン支援案件対応クラブ再募集のご案内が届いております。
- 2022年ヒューストン国際大会 大会参加ツアーのご案内が届いております。2022年6月4日（土）～10日（金）ヒューストン・サンアントニオ・ダラス 5泊7日 一人あたり848,000円
- 米山記念奨学部門 NEWS が届いております。
- 埼玉県腎・アイバンク協会から広報誌「SAITAMA 腎・アイバンク」配布のお願いが届いております。
- ハイライトよねやま Vol.260 が届いております。
- さいたま市から市政施行20周年記念式典記念品等が届いております。
- 大宮東ロータリークラブから週報が届いております。
- NPO法人 21世紀のカンボジアを支援する会から会報アンコールワットが届いております。



以上9点よろしくお願いたします。



2021～22 年度 地区部門セミナー報告

職業奉仕部門セミナー

2021 年 10 月 9 日 (土) ZOOM

職業・青少年奉仕委員長 関根信行



2021～2022 年度地区職業奉仕部門セミナーが 2021 年 10 月 9 日 (土) ZOOM にて開催されました。

地区運営方針は「クラブに変化と成長を」です。

職業奉仕と言う言葉は、ロータリー用語です。

超我の奉仕の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践倫理の

原理に基づくものです。ロータリアンとして常に高潔性を保ち、「4つのテスト」「ロータリーの目的を」中核に置き行動して行きましょう。

COVID19 のパンデミックにより影響や変化が求められて行く中で、「職業奉仕」を忘れずに活動を目指しましょう。

青少年奉仕セミナー

2021 年 10 月 29 日 (金) ZOOM

職業・青少年奉仕委員長 関根信行

2021～2022 青少年奉仕セミナーが今回 2021 年 10 月 29 日 ZOOM にて開催されました。

その中で協調されたのが、インターアクト・ローターアクトの強化の話が主に行われました。

地区としてはローターアクトの設立や中学校のインターアクトクラブの設立する事を要望しています。

インターアクトクラブとは

ロータリークラブにより提唱された、12 歳から 18 歳までの青少年または高校生のための社会奉仕クラブである。この地区では中学校にないのでそこを目指して欲しいとの要望がありました。

ローターアクトクラブとは

2019 年 4 月規定審議会により国際ロータリーへの加入が認められた 18 歳以上の奉仕クラブ。

通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリークラブが提唱している。

2022 年 7 月には RI 分担金を納める (学生基盤が年 5 \$ 社会人年 8 \$)

青少年プログラムの一つであったローターアクトが、ロータリークラブと同じくクラブとして認証されます。自律と自立を行って行きましょう。まずは、自立です。提唱クラブからの資金援助をあてにしないクラブづくりが必要です。

提唱クラブともよく話し合っ、運営の検討、支出の見直しが必要となるでしょう。根本的に例会場の見直しも必要かもしれません。また、活動の活動の資金を如何に

調達するか、クラウドファンディングなど、これも検討が必要になります。

次に、自律です。国際ロータリーの一員としてふさわしい立ち居振る舞い、見識が必要となります。

勉強会、研修会を開いてください。そこで、ロータリーを真摯に学んでください。そして、ロータリーと共に中核的価値観(親睦、高潔さ、多様性、奉仕、リーダーシップ)を共有し、共同体として活動していきましょう。それには、例会の卓話の時間を大切に、育みながら成長してください。

人に言われてではなく、内発的リーダーシップこそが求められています。共に、歩みましょう。

その他、「RYLA」(Rotary Youth Leadership Awards)「ロータリー青少年指導者養成プログラム」への積極的参加の要請がありました。

※RYLA は、若者のためのリーダーシップ養成プログラムです。

「青少年交換プログラム」への積極的参加の要請がありました。世界 100 カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15 歳から 19 歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

我が岩槻ロータリークラブでも岩槻高校 IAC の活動を支援しておりますが、一緒に楽しみながら親睦を深め、「超我の奉仕」を学び行動力身につけるお手伝いが出来たらと考えます。

国際奉仕部門セミナー

2021 年 9 月 11 日 (土) ZOOM

地区国際奉仕委員長 原田晃博



9 月 11 日 (土) 13 時よりズームにて国際奉仕部門セミナーが開催されました。特別講演は(株)ダイナマイトレヴューレーションカンパニー代表取締役千葉隆弥様による「TV プロデューサーから見た世界情勢」というタイトルで約 1 時間のご講演をいただきました。千葉社長はドラマから池上彰と伴に世界への取材を慣行しています。取材地としてはイラク共和国、リビア、ヨルダン、イスラエル、レバノン等です。我々からすると危ない地区と思われます。講演では何回も危険な体験をされたこと、現地の方々の現状のお話でした。我々日本人では想像もできない世界がある事が勉強になり、あっという間の 1 時間でした。その後、国際奉仕部門メンバー紹介、国際奉仕委員会からはフィリピン、ベトナム、タイの支援事業の説明、国際交流委員会からの韓国の現状の説明、姉妹・友好締結国状況説明がありました。国際大会については来年のアメリカ、ヒューストンでのお知らせがありました。以上です。

2021～22年度 地区部門セミナー報告

米山記念奨学部門セミナー 2021年9月18日(土)ZOOM 財団・米山委員長 鈴木 隆



地区米山記念奨学部門セミナーが、ZOOMにて15:00より開催されました。

松本輝夫ガバナーの点鐘に続き、藤嶋剛史米山記念奨学部門委員長より「来賓・地区役員の紹介、松本輝夫ガバナーのご挨拶、担当諮問委員 渡邊和良 PDGのご挨拶に続き、ご来賓の(公財)ロータリー米山記念奨学会 常務理事 井原 實 PDG様にもご挨拶をいただきました。

その後藤嶋剛史部門委員長よりセミナー趣旨説明、今セミナーの主題三部構成の内容にてご説明がありました。

主題

■第一部 米山記念奨学部門委員長 藤嶋剛史 (大宮西)

「米山梅吉 —Father of Rotary in Japan—
～その生涯と、その名に冠した奨学事業とは～



最初に米山記念奨学会についての三問の簡単なクイズの後、部門委員長より約1時間に渡り、米山梅吉氏の歩みと米山記念奨学事業の構想と立案について詳しいご説明がありました。

(簡単に一部の紹介)

◆米山記念奨学事業の概要

- ・日本のロータリー独自の事業(日本全国34地区n合同活動)
- ・日本で学ぶ外国人留学生を支援(公益財団法人を設立し運営)
- ・最大の特徴「世話クラブ・カウンセラー制度」

◆【事業の使命】

将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“国際理解の推進”そのものです。

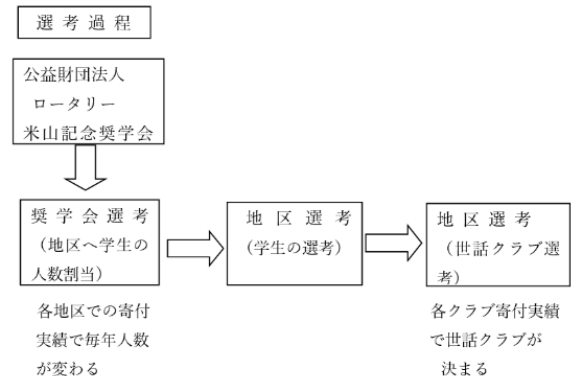
◆国内最大級の奨学生数

2020学年度 883人(新規614人 / 継続269人)
累計 21,624人(129の国と地域)2020年7月現在

■第二部 米山記念奨学学友選考委員長 一色 泉 (さいたま新都心)

・奨学生とクラブの選考について

・奨学生とクラブの選考について



・地区にて奨学生の選考

財団の公益性を重視し、恣意的な選考を防ぐため全国統一の基準(小論文・面接試験の得点配分、地区裁量点など)

採用基準(全国統一)

- ・勉学の意欲が高い、人物面や学業面が優秀、将来、日本との架け橋になりうる人材
- ・経済状況、家庭状況は評価対象外(非救貧型)

・世話クラブ選考の注意点

世話クラブの選考の寄付実績は、当該年度を含む2年半のため、12月末日までに寄付していただく方が有利となります。

特別寄付者割合はあくまで割合なので、たとえ1人100円でも全員が出せば100%です。(得点を稼ぎやすく、点が僅差の場合は有利となります。)

①入学式、②感謝の集い、③修了式に、世話クラブから会員が一人も出席しなかった場合、得点から20%減額します。(あまりお世話頂けない世話クラブとみなし、他の熱意あるクラブに譲っていただきます。)

・米山学友について

米山学友会は、学友(元奨学生)を中心とする同窓会組織です。日本に33(34ロータリー地区)、海外に9(台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー)、計42の学友会があります。

・米山学友スピーチ 2019-20年度奨学生コウ・イッセン(杉戸)

2021～22 年度 地区部門セミナー報告

■ 第三部 米山記念奨学増進委員長 島村 健 (上尾)

・米山寄付について

地区では、一人あたり 25,000 円 (普通寄付 5,000 円・特別寄付 20,000 円)

・全国米山寄付状況

個人平均寄付額

2018-19 全国第 2 位

2019-20 全国第 3 位

寄付総額

2017-18 全国第 4 位

2018-19 全国第 5 位

2019-20 全国第 5 位

特別寄付者割合

2017-18 全国第 7 位

2018-19 全国第 5 位

2019-20 全国第 7 位

* 当地区では、法人からの寄付がほとんどない。

・各クラブの寄付事例紹介

前年度寄付額優秀な 3 クラブよりご報告がありました。

① 春日部西・・・担当委員長が個別に寄付の要請。

② 大宮西・・・年会費より補填

③ 川口東・・・年会費より補填

* ②と③のクラブは毎年 100% 全員から寄付が叶うが、デメリットは、米山に対して理解が希薄になる。(直接寄付行為がないため。)

◆ 米山記念奨学学友選考副委員長 若盛圭恵 (松伏)

・米山記念奨学生紹介

現在 36 名の奨学生 (継続生 9 名 新規 27 名)

・奨学生リーダースピーチ

キム・ソンヒョン (川口モーニング)

◆ 米山記念奨学学友選考副委員長 若盛圭恵 (松伏)

・米山記念奨学部門委員会メンバー紹介

◆ RI 第 2770 地区 米山学友会 会長 金正録

・米山学友会活動報告

以上、雑駁ですが、報告とさせていただきます。

表彰



田中芳明会員

国際ロータリー日本事務局より「ロータリー財団ベネファクターの認証状」とピンが贈呈されました。(ロータリー財団から認証状とピンが贈呈されるのは、初めて恒久基金寄付をされた方が対象です。)



スマイルBOXより

メンバー (50 音順)

荒井 治 本日もよろしくお願ひします。

小田光司 よろしくお願ひします。

小林 篤 よろしくお願ひします。

小林利郎 久しぶりです。すみません!

関根信行 本日はよろしくお願ひいたします。

田中芳明 部門セミナー発表者の方、よろしくお願ひ致します。

田畑寛樹 皆様本日も宜しくお願ひ申し上げます。

原田晃博 本日は宜しくお願ひ致します。

三浦宣之 本日は宜しくお願ひします。

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	18,000 円
年間累計額	290,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
30	10	2	2	46.67%

リモート出席でのスマイル送金 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普) 1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 委員長 増岡昌行 副委員長 内藤 明 委員 菊地廣 中村 正 田畑寛樹 岡野育広